

ひばり

東国分爽風学園

市川市立稲越小学校

〒272-0831 市川市稲越 3-21-8 Tel. 373-8401

<https://ichikawa-school.ed.jp/inagoshi-sho/>

「ぽかぽか運動会」その名の通り

校長 吉田 直美

5月27日（土）、好天に恵まれたぽかぽか運動会。子どもたちの素敵な活躍をあちこちで見ることができました。

- ①走っているときに1年生の帽子が脱げてしまいました。高学年児童がコースに走り出て早く拾い、ゴールした1年生に届けていました。
- ②走っているときに2年生の靴が脱げてしまいました。やはり高学年児童がコースに出て拾い、ゴールした2年生に届けていました。
- ③接触により転んでしまった5年生児童。同じレースで走る児童が、転んでしまった友達のところに戻り、立ち上がるのを待っていました。
その後2人は互いに全力疾走。ほぼ同時にゴールしました。
- ④1, 2年生のジャンボリー玉入れ。
1, 2年生と一緒に応援席で楽しそうに踊る高学年の子どもたちがいました。
- ⑤5, 6年生の表現演技。
3年生児童が「すげえ〜!」と感激した様子で拍手をしていました。



きっとまだまだ心がぽかぽかする場面がたくさんあったことと思います。見ていた大人の心が和みました。子どもたちの豊かな心を育むことができました。

準備と片付け 保護者の皆様のおかげです

運動会前日、ひばり組メンバーを含めた保護者の方8人ほどがテントの骨組設営をしてくださいました。当日の朝7時には前日以上の皆さんが集合してテント設営を始めてくださり、大小合わせて10基のテントが完成しました。片づけにおいては、またまたそれ以上の保護者の方の協力により、あっという間に現状復帰することができました。たくさんのご協力をいただき本当にありがとうございました。

数年前までは本部と来賓席、敬老席のみのテント設置でしたが、昨今の気温上昇に伴い児童の健康を守るために児童席にもテントを張るようになった学校が増えています。本校はテント運搬用のトラックをレンタルし、国分高校から5基のテントを借用することで不足分のテントをまかなうことができました。稲越という地域の力を改めて実感することができました。



1年生のあいさつが とても上手です

本校には「稲越3名人」という取組があります。①あいさつ名人 ②漢字読み名人 ③なわとび名人の3名人のことで、その中でもあいさつ名人は、豊かな心を育む教育活動において重点項目としているところです。2～6年生は「おはようございます」「こんにちは」「ありがとう」「さようなら」等、「自分も相手も大切にする子」をめざして、人間関係を円滑にするために必要なあいさつを使えるようになってきており、学校としての取組が子どもたちの姿に表れてきていることをうれしく感じています。



1年生も2～6年生同様に、「おはようございます」と自分から進んで言える子がとても多いです。4月の最初からそうでしたので、きっとこれまでに各家庭で、幼稚園・保育園でしっかりと身につけてきた子が多いのだと思います。あいさつは、大人になったからといって自然と言えるようになるものではありません。幼少期からの粘り強いしつけによって初めて習慣化される「教育」によるものです。学校と各家庭で、私たち大人が率先してあいさつをすることで子どもたちにあいさつの良さを粘り強く示していきましょう。

6月の主な行事予定

1日(木) 新体カテスト	20日(火) 職員プール清掃
2日(金) 5年グリーンスクール説明会	21日(水) 職員プール清掃(予備日)
5日(月) 全校朝会 歯みがきばっちり週間開始	23日(金) 授業参観・懇談会
9日(金) 不審者対応訓練	27日(火) 校内授業研究日
14日(水) 定例研 4校時日課	28日(水) 4～6年クラブ活動
15日(木) 県民の日	29日(木) ぽかぽか表彰式



蚕(カイコ)を飼っています

校長室前で蚕を飼い始めました。運動会の代休日に東京農工大学の博物館に行き、もらってきました。蚕は桑の葉を食べます。本校には桑の木が一本だけあるので、毎日新鮮な葉を採集して与えています。ちょうど今、桑の実が熟しており、採集しつつ一日一個味わっています。

まゆを作るところを子どもたちにぜひ見てほしくて始めました。成長が楽しみです。

ど根性ひまわりの種 いかがですか

昨年、ひばり門で咲かせたど根性ひまわりの種を蒔いて、育ててみませんか。校長室にたくさんありますので、種を蒔いて育ててみたい子どもたちにあげたいと思っています。保護者や地域の皆様もぜひ。稲越の町にど根性ひまわりが増えて、夏に花を咲かせたら素敵でしょうね。

